

1 事業内容

私たち一般財団法人日本国際協力システム(JICS)^{ジックス}は、1989年の設立以来、日本で最初の国際調達機関として、資機材の調達に関するノウハウを活かし、これまで主に日本の政府開発援助(ODA)の資機材調達関連分野において各種のサービスを提供してきました(2016年度は世界100カ国以上の国や地域において300件以上の事業を実施。)

調達業務は、ODAを取り巻く環境の変化を踏まえて年々多様化しており、JICSは新しい形態の調達業務に随時対応しています。近年は日本政府や開発途上国政府だけでなく、国際機関からの業務を受注するなど、クライアントも多様化してきています。

以下は主な事業の概要です。

(1) 無償資金協力関連事業

無償資金協力は、開発途上国の経済・社会開発などへの寄与を目的として、資機材および施設建設サービスを調達するために必要な資金を、返済の義務を課さずに供与する援助の形態です。

JICSは、被援助国政府の代理人として資金管理も含めた調達業務とプロジェクトマネジメントを行っています。JICS事業収益の約9割を占めており、具体的には以下のような分野の案件に携わっています。

ア 無償資金協力(「経済社会開発計画等」^(注))

イ 食料援助(KR)

ウ 緊急無償

エ 文化無償

オ 日本NGO連携無償

^(注)2015年3月以前は、ノン・プロジェクト無償、コミュニティ開発支援無償、防災・災害復興支援無償、紛争予防・平和構築無償、環境・気候変動対策無償とのサブスキーム名を使用していたもの。

(2) 技術協力関連事業

技術協力は、開発途上国の課題解決能力と主体性(オーナーシップ)の向上を促進するため、JICAが中核となって、専門家の派遣、必要な機材の供与、人材の日本での研修などを実施し、対象国の経済社会の発展に必要な人材育成、研究開発、技術普及、制度構築を支援します。

JICSは、機材購入支援、JICA在外事務所における円滑な調達実施のための短期支援要員の派遣、また専門家派遣の経験を有しています。

(3) 有償資金協力(円借款)関連事業

有償資金協力(円借款)は、返済期間が長く低金利のゆるやかな条件で、対象国に開発資金を貸し付ける援助の形態のことです。借入国は、借入資金の効率的な利用と適切な事業実施を促され、オーナーシップを育てることが期待されます。

JICS は、JICA の委託に基づき、借入国が作成する調達関連書類がガイドラインに準拠しているかの確認作業、調達手続きの事後監査および実施促進調査を行っています。

(4) 多国間援助等関連事業

多国間援助は、国連の開発援助機関や世界銀行などの国際開発金融機関に資金を出資または拠出することにより、間接的に開発途上国の開発に協力する援助の形態です。

JICS は、2006 年度より、日本政府が ASEAN 統合支援のために設立した「日・ASEAN 統合基金」の一部を活用したプロジェクトにおいて、大学向け試験機材、感染症対策機材、防災機材などを調達しています。

(5) 新規事業等

日本の中小企業等の開発途上国への進出支援及び共同事業展開を通じた国際貢献事業などを行っています。

(6) その他

NGO 支援事業や海外出張に役立つ医学講座などの自主事業を展開しています。

2 求める人材と育成方針

当財団では、以下の指針に従って、自立的・創造的なプロフェッショナル人材の育成を目指しています。

(1) 求める人材

- ア 自律的かつ問題解決力の高い人材(責任感、確実性)
- イ 社会常識と高いモラルを持つ人材(規範指向性・遵法性)
- ウ 既成概念にとらわれない提案のできる人材(創造的思考力)
- エ コミュニケーション(対人対応)能力を有する人材(思いやり・柔軟性、協調性)
- オ 理解力、作文力、語学力や一般常識など基礎的な能力と体力を有する人材

(2) 8 年～10 年後に期待される人材像

- ア 国際調達マネジメントのプロフェッショナル人材
- イ 国際調達において公正性・中立性・透明性を確保できる人材
- ウ 新規業務を開拓し、実行できる人材
- エ 組織の管理運営の一翼を担える人材

(3) 業務上求められるもの

- ア 交渉力
- イ マネジメント力
- ウ 語学力
- エ 仕事の成果を出せる力(専門能力を含む)

オ 向上心

(4) 人材育成方針

- ア 入団後 10 年を目処に国際調達のプロ(Procurement Specialist)として自立するよう、On the Job Training(OJT)によって成長を支援する。また、組織・案件のマネジメント能力強化を支援する。
- イ JICS 内外における研修(Off JT/外務省、JICA などへの出向)の機会も提供し、プロジェクトマネジメント等のマネジメント知識・テクニカル知識・ヒューマンスキルの向上を目指す。

3 募集データ・応募資格

- (1) 職種 総合職
- (2) 学科 全学部、全学科
- (3) 学位 2018 年 3 月 31 日までに大学卒業(卒業見込み)または同等程度以上の方
(職務経験の有無は問いません)
- (4) 年齢 2018 年 4 月 1 日時点で原則満 27 歳未満の方(1991 年 4 月 2 日以降出生の方)
- (5) 語学力 原則、次のいずれかの語学資格保有を条件とします。
 - ア 英語 (TOEIC スコア 730 相当以上)
 - イ フランス語 (仏語検定 2 級程度)
 - ウ スペイン語 (西語検定 3 級程度)
- (6) 採用予定時期 2018 年 4 月 1 日 (既卒者で 2017 年 10 月入団希望の場合は要相談)
- (7) 採用予定人数 若干名

4 選考方法

【エントリー】マイナビ国際派就職にアクセスし、当財団掲載ページからエントリーしてください。エントリー頂いた方に、応募書類等のご案内をします。

エントリー締め切り: 2017 年 6 月 21 日(水)17:00(日本時間)

↓

【書類選考】 応募書類を審査し結果を 2017 年 6 月最終週に通知します。

応募書類締め切り: 2017 年 6 月 23 日(金)郵送必着

↓

【ウェブテスト】 書類選考通過者を対象に、6 月最終週～7 月第 1 週頃に実施します。

↓

【面接】 ウェブテスト通過者を対象に、2～3回、7 月に実施します。

※ 選考の流れとスケジュールは、変更になる可能性があります。詳細は各選考を通過した方に別途通知します。

5 雇用条件

- (1) 勤務地 当財団本部(東京都新宿区/2017 年 7 月に中央区晴海へ移転予定)、

開発途上国事務所等

※開発途上国への出張(長期・短期)及び赴任があります。

※外部機関への出向の可能性あります。

(2) 雇用形態 正職員

(3) 待遇等

ア 給与

初任給例:平成 28 年度基本給(大学卒業) 215,000 円

(大学院修士課程修了) 226,000 円

諸手当:扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等

昇給: 原則年 1 回

賞与: 原則年 2 回

イ 休日・休暇

週休 2 日、祝祭日、年末年始、年次有給休暇(当初年度 20 日)、夏季休暇、慶弔休暇、看護・介護休暇、ボランティア休暇等

ウ 勤務時間

午前 9 時 30 分～午後 6 時 00 分(昼食休憩午後 0 時 30 分～午後 1 時 30 分)

エ 保険

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、GLTD(団体長期障害所得補償保険)

オ 福利厚生等

財形貯蓄、育児・介護休業、介護退職、配偶者の転勤に伴う退職、確定給付企業年金、共済会(慶弔給付金、リロクラブ、同好会補助等) 各制度

6 お問い合わせ

一般財団法人 日本国際協力システム 総務部人事課 新卒採用担当

〒162-0067 東京都新宿区富久町 10 番 5 号 新宿 EAST ビル 2 階

E-mail: jinji@jics.or.jp

電話:03-5369-6990 (人事課直通) FAX:03-5369-6961

7 個人情報の取り扱い

当財団では、採用活動に必要な範囲内で、応募者の方々に個人情報の提供をお願いしています。採用活動以外の目的で皆様の個人情報を利用することはありません。

以上